

診療上の情報公開用文書

2026 年 1 月 21 日 作成 第 1 版

実施内容	カテコールアミン製剤(注射剤)の併用療法について
対象患者	血圧低下または循環不全に対しカテコールアミン製剤(注射薬)の併用療法が必要と医師が判断した患者
目的・概要	治療中の血圧低下や循環不全に対してはドパミンやノルアドレナリンなどのカテコールアミン製剤が使用されますが、単独薬剤では効果が不十分な場合があります。このような場合は、複数薬剤の併用が国内外の複数のガイドラインにおいて推奨されています。 一方、添付文書上には併用することで副作用のリスクがある(禁忌)と記載されていますが、患者さんの病状からは併用療法が必要な場合があります。そのため、当院においては、カテコールアミン製剤(注射薬)の併用療法を医師が必要と判断した場合に実施することとしております。
実施期間	2026 年 2 月から
予想される利益	血圧低下や循環不全が改善することが期待されます。
予想される不利益	カテコールアミンの併用により不整脈や心臓への負担が増加することで心機能が低下したり、末梢の循環不全を発症する可能性が稀にあります。
予想される不利益への対策	HCU 病棟や手術室など血圧や心電図のモニタリングが常時継続的に可能で、不整脈の出現などに対応できる部署で使用します。不整脈の出現時には薬剤を減量・中止したり、不整脈の治療薬で対応します。
* 上記の治療について病院ホームページで情報を公開するとともに、使用に際しては患者さんへの説明と同意を実施しながら投与します。ご同意できない場合や、ご質問がある場合は主治医へご相談ください。または、下記の問い合わせ先までご連絡ください。	
問い合わせ先： 〒241-8515 横浜市旭区中尾 2 丁目 3 番 2 号 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター 医療安全推進室 電話番号：045-520-2222(代表)	